

平成29年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年4月12日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福証  
 コード番号 6076 URL http://www.az-hotels.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴見賢一  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 児玉幸子 (TEL) 097(524)3301  
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第1四半期の業績（平成28年12月1日～平成29年2月28日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第1四半期	3,300	14.6	685	43.4	571	53.5	385	61.6
28年11月期第1四半期	2,879	16.0	478	30.8	372	26.0	238	32.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第1四半期	25.36	—
28年11月期第1四半期	15.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第1四半期	27,533	7,266	26.4
28年11月期	27,591	7,183	26.0

(参考) 自己資本 29年11月期第1四半期 7,266百万円 28年11月期 7,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期	—	—	—	20.00	20.00
29年11月期	—	—	—	—	—
29年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の業績予想（平成28年12月1日～平成29年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,400	8.3	1,100	31.2	900	41.9	530	23.6	34.86
通期	13,000	4.1	2,500	10.1	2,070	13.9	1,230	19.0	80.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年11月期 1 Q	15,204,000株	28年11月期	15,204,000株
29年11月期 1 Q	328株	28年11月期	328株
29年11月期 1 Q	15,203,672株	28年11月期 1 Q	15,203,722株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による施策を背景に緩やかな景気回復の兆しはあるものの、個人消費の長期低迷や企業景況感の陰り、また、英国のEU離脱や米国経済の展開が見通せないことなどによる潜在的なリスクから、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、訪日外国人数の増加により、ビジネス、観光ともに需要が回復してきておりますが、不安定な世界情勢、訪日外国人の一人当たりの消費額の大幅な低下、人材不足による人件費の上昇等により、ホテル市況の本格改善には、なお時間を要するものと思われまます。

当社においては、133室タイプのHOTEL AZ愛媛内子店を新規開店いたしました。既存店舗においては、特に昨年開店した店舗の知名度が向上し、利用が増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は33億円（前年同四半期比14.6%増）、営業利益は6億85百万円（前年同四半期比43.4%増）、経常利益は5億71百万円（前年同四半期比53.5%増）、四半期純利益は3億85百万円（前年同四半期比61.6%増）となりました。

なお、当第1四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が76店舗（直営店73店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が5店舗であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は275億33百万円となり、前事業年度末に比べ57百万円の減少となりました。

流動資産は9億85百万円となり、前事業年度末に比べ1億28百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少82百万円によるものであります。

固定資産は265億48百万円となり、前事業年度末に比べ70百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加87百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は202億67百万円となり、前事業年度末に比べ1億39百万円の減少となりました。

流動負債は55億54百万円となり、前事業年度末に比べ10億44百万円の減少となりました。これは主に短期借入金の減少8億50百万円によるものであります。

固定負債は147億12百万円となり、前事業年度末に比べ9億4百万円の増加となりました。これは主にリース債務が2億29百万円、長期借入金が6億73百万円増加したことによるものであります。

純資産は72億66百万円となり、前事業年度末に比べ82百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加81百万円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成29年1月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	658	575
売掛金	195	176
商品	5	5
原材料及び貯蔵品	74	76
その他	180	151
流動資産合計	1,113	985
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	10,122	10,066
土地	3,636	3,680
リース資産(純額)	7,856	8,053
信託不動産(純額)	2,811	2,788
その他(純額)	1,012	938
有形固定資産合計	25,438	25,526
無形固定資産	178	170
投資その他の資産	860	851
固定資産合計	26,477	26,548
資産合計	27,591	27,533

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成29年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	149	144
短期借入金	4,150	3,300
1年内返済予定の長期借入金	669	669
リース債務	184	192
未払法人税等	485	166
賞与引当金	—	34
ポイント引当金	84	103
その他	875	943
流動負債合計	6,599	5,554
固定負債		
長期借入金	5,633	6,307
リース債務	7,946	8,176
退職給付引当金	37	37
役員退職慰労引当金	30	32
資産除去債務	134	134
その他	24	24
固定負債合計	13,808	14,712
負債合計	20,407	20,267
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	5,379	5,460
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,179	7,260
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	5
評価・換算差額等合計	4	5
純資産合計	7,183	7,266
負債純資産合計	27,591	27,533

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年2月28日)
売上高	2,879	3,300
売上原価	361	391
売上総利益	2,518	2,908
販売費及び一般管理費	2,039	2,222
営業利益	478	685
営業外収益		
受取賃貸料	10	20
その他	2	1
営業外収益合計	12	21
営業外費用		
支払利息	118	131
その他	0	3
営業外費用合計	118	135
経常利益	372	571
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	371	571
法人税、住民税及び事業税	139	155
法人税等調整額	△6	30
法人税等合計	133	185
四半期純利益	238	385



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。